

令和5年度 第4回小千谷市移動等円滑化促進協議会 議事録

開催日時：令和6年1月31日（水）13時30分～

開催場所：市役所403会議室

委員名簿及び出席者

	団体名	役職	氏名	出欠
委員	小千谷市社会福祉協議会	会長	中川 直	出
	越後交通株式会社小千谷営業所	所長	関川 渉	出
	小千谷ハイヤー協会	事務局長	國松 正	出
	東日本旅客鉄道株式会社新潟支社 企画総務部 経営戦略ユニット	ユニット リーダー	吉田 勤	出
	国土交通省北陸地方整備局	計画課長	水口 直人	欠
	新潟県長岡地域振興局	計画調整課長	神田 光行	出
	小千谷市建設課	課長	高橋 英樹 (代理：田中)	出
	小千谷警察署	交通課長	加藤 博章 (代理：伊藤)	出
	身体障害者団体連合会	会長	佐藤 敏雄	出
	視覚障害者福祉協会	会長	池田 修一	欠
	肢体不自由児・者父母の会	会長	中町 英子	出
	民生委員児童委員協議会	会長	小川 恭男	欠
	東小千谷町内会長協議会	会長	杵淵 晶司	出
	小千谷高等学校	校長	矢川 京	出
	国土交通省北陸信越運輸局 交通政策部	バリアフリー 推進課長	末光 法博 (代理：近藤)	出
事務局	小千谷市	副市長	山口 良信	出
	小千谷市にぎわい交流課	課長	佐藤 俊夫	出
	小千谷市にぎわい交流課	課長補佐	大平 潤一	出
	小千谷市にぎわい交流課	係長	安達 桂祐	出

配付資料：

- ・次第
- ・座席表
- ・名簿
- ・【資料1】小千谷市移動等円滑化促進方針（案）
- ・【資料2】今後のスケジュール（案）

第4回 小千谷市移動等円滑化促進協議会の進行：

1. 開会

2. あいさつ

3. 議事

協議事項

1. 小千谷市移動等円滑化促進方針（案）について【資料1】

2. 今後のスケジュール（案）について【資料2】

4. その他

5. 閉会

【議事録】

1. 開会

2. あいさつ

3. 議事

協議事項

(1) 小千谷市移動等円滑化促進方針（案）について【資料1】

【会 長】 : それでは議事を進行させていただきます。皆様方からのご意見やご発言をお願いしながら、スムーズな進行にご協力いただけたらと思っています。まず会議の成立確認について事務局から報告をお願いいたします。

【事務局】 : 本日の会議出席者は全員 15 名中 12 名であります。要綱の第 5 条第 2 項の規定によりまして、過半数の委員の皆様が出席されておりますので、本日の会議が成立していることをご報告申し上げます。以上です。

【会 長】 : それでは協議事項の「(1) 小千谷市移動等円滑化促進方針（案）」について事務局からの説明をお願いいたします。

【事務局】 : 【資料1】小千谷市移動等円滑化促進方針（案）について説明

【会 長】 : ありがとうございます。今ほどひとつ付け足しての説明がございましたけれども、それも含めまして、小千谷市移動等円滑化促進方針（案）についての質問や意見がありましたら改めてお聞きしたいと思います、いかがですか。

【委 員】 : 41 ページに図が入っているが番号がついていない。その他にも番号がついてない箇所が見られますが、あとで入れるということによろしいですか。

【事務局】 : 申し訳ありません。そこについては必ず整合をとって見やすいようにしたいと思います。その部分の修正については、事務局にらせていただければと思います。申し訳ありませんが、よろしくをお願いいたします。

【会 長】 : ありがとうございます。その他にいかがでしょうか。
それでは前回のところから、1項目だけ確認といいますか、この後のところで加えるというその条件のもとに、今作業の方が進んでいるようでございますが、この促進方針案について問題ないということでご異議ございませんか。

はい、ありがとうございます。それではこの方針に基づきまして補正したもの、今ほどの番号の問題とも併せて修正しながら公表していくというこ

とにさせていただきます。来年度の令和6年度にこの計画を発展させていくこととなりますが、この後、具体的なスケジュールの説明をしていただきたいと思っております。

それでは方針案、これを決定ということにさせていただきます。ありがとうございました。

(2) 今後のスケジュール (案) について 【資料2】

【会 長】 : 続きまして、協議事項「(2) 今後のスケジュール (案)」について、事務局の説明をお願いいたします。

【事務局】 : **【資料2】 今後のスケジュール (案) について説明**

【会 長】 : ありがとうございました。来年度以降の具体的なスケジュールが出ましたが、まだまだ今の段階で、いつまでに、どこを、どのようにするという事は出ていません。今後、それを令和6年度の段階で、より具体的なところを確認しながら先へ進めたいということです。今ほど詳しく事務局の方から説明をいただきましたが、今後のスケジュール案について委員の皆様から質問または意見があればお願いいたします。

【委 員】 : 今ほど説明いただいた第1回から第4回目、令和6年度ということですが、具体的に実施時期みたいなイメージはありますでしょうか。というのも、やはり令和7年度以降ということで、早ければ令和7年度に事業計画の具体的なところに入っていきこうとすると、令和6年度の段階で予算の確保などの調整も必要になってくると思います。そうしたときに特定事業者との調整は、どのぐらいのタイミングになってくるのかによって、次年度以降スムーズに進められるかどうかがあります。その辺は予算を踏まえて実施時期を考えていくというようなことでよろしいでしょうか。

【事務局】 : 小千谷市の職員として、その予算の準備がどれぐらい前から始まるかというのは存じ上げておりますので、できるだけ早くこちらの特定事業者様との調整という段階には進まないといけないと思っております。今ほどいただいた意見も踏まえまして、なるべく前倒しでスケジュールが進められるようにしていきたいと考えております。例えば、リミット等ございましたらご意見を後ほどいただければ、それに合わせてスケジュールリングさせていただきますと考えております。

【委 員】 : 承知しました。

【会 長】 : 今の特定事業者サイドの今後の方向性、それには必ず予算というのが絡んでくるので、それぞれの事業者の関連、市の扱いや対応についての時間的な余裕も見ながら、それぞれの事業者の皆さん方の長期にわたる計画の

中で、できるだけ早めに進めていただけたらと思います。

その他に質問または意見はありませんか。

【委員】：今行われてるのが「小千谷市移動等円滑化推進協議会」という会議でやっていますが、こちらの今後のスケジュール案では「小千谷市バリアフリー化事業推進協議会」になっています。名前が変わるのでしょうか、それともそのままなのでしょうか。

【事務局】：すみません。今はこの名前にしてありますが、基本的には会議の名前を変えるのも大変ですし、皆様には移動等円滑化促進協議会という名前でご委嘱させていただいておりますので、協議会の名前は変わらない予定であります。白抜きのところで違う名称が書いてありますが、移動等円滑化促進協議会という名前で引き続き事業を実施させていただきたいと思っております。誤解を生じる表現で申し訳ありませんでした。

【会長】：その他にいかがでしょうか。

それでは、今後のスケジュール案につきまして、ご承認いただけますでしょうか。

ありがとうございました。

今後の方向性も決まってきました。予算面においては、1万円、2万円のことを決める中身ではございません。単位が違いすぎて、私どもには分からないぐらいの単位になってきます。今後、それぞれの関係部署が総合的にまとめられて、先へ進めていただけたらと思います。

予定しておりました議事につきましては、以上でございます。

最初のあいさつのところでお話ししましたが、この来年度以降の方向性（案）まで含めての、委員の皆様方から感想でもよろしいですし、今後もっと大きな意味でのご意見等も含めて、今日の協議会の締めくくりをしたいと思います。よろしく願いいたします。それで、一言ずつお話をいただければと思います。本日の座席表の順番で一言ずつお願いできたらというように思いますがいかがでしょうか。

【委員】：昨年の夏に赴任して、その後すぐに協議会の中ではまち歩きという大きなイベントがございました。そこで委員の皆さんと一緒に歩きながら、“ここは良くないよね、ここはこうの方がいいよね”と話しながら拾った課題がこのような形になったこと、一先ずこれは素晴らしいものだと思います。今後ともよろしく願いいたします。

【委員】：今後のスケジュールの話し合いをした中で、具体的の方針を決められたわけですが、実際、長い道のりなので、これが具体的に設計段階に入ってマニフェスト等があって、具体的な段階とかがあるかと思えます。それが出てくるのを楽しみにしておりますし、今のところは具体的にどういうふ

うになるのか、今後楽しみにしております。

【委員】：本日はありがとうございました。小千谷市の移動円滑化促進方針が策定されたということは、当社としても重く受け止めたいと思っています。小千谷市は資料の中にもありますように、年齢構成としては非常に高齢化率が高いということで、こうした施設が望まれていることを我々としても認識を深めて進めていきたいと思っています。一方で、資料の中にありますように、人口減少というのはどんどん進展をしているという状況でありますし、当社の列車の利用状況もやはり人口減少に合わせて減少傾向にあるというところにあります。昨年の小千谷駅での利用状況というのが2,130人、当社の方でバリアフリーを進めているところの対象駅というのは3,000人から2,000人というところのレベル感まで広げて整備を進めているという状況にあります。この2,000人を割ってくると状況が一変します。我々としてもこの実際にこの2,000人というところでしっかり利用いただいて、我々としても促進をしていきたいと思っています。将来を考えると、このような傾向にあるというところを踏まえながら、どういった施設に今後していくべきかということについて、来年度事業者との調整ということですので、この部分をしっかり皆様のご意見も踏まえながら対応ができればと思っています。ただ一方で、当社としても非常に多くの施設を持っている中で、鉄道ではどうしても固定費が非常にかかります。なので、ひとつひとつの施設を持つことによって、その維持管理費というのも非常にかかってくるというところがあります。従ってこのエレベーターひとつ作るのも、我々非常に判断に苦しむ、予算的にも厳しいところもありますので、そういったところを我々としても努力をしていきますので、地域の皆様もその辺りも踏まえてお話をさせていただいて、どういう形でこの移動円滑化を実現していくかということについては、来年度以降しっかりまた調整させていただければと思いますので、ぜひ引き続きよろしく願いいたします。

【委員】：非常に有意義な会議だったかなと思っています。先ほどありましたけど、まち歩きさせていただいていろいろ意見いただきました。来年度も引き続き、もう少し重点的にまち歩きもやるということで、もう少し掘り下げた形で、来年度もできるんだなということで非常に期待を持っております。今JRさんの話もありましたけども、私もいろいろ考えてる中で、やっぱり人口減少と高齢化といったときに、今までは車社会を目指してやっていたのが、今度は公共交通で何とかやらないといけないだろうということで、別の公共交通協議会もあるかと思っていますけども、これとセットでいかにそういうところに利用してもらおうか、これも非常に大事なかなと強

く感じているところでございます。また引き続き、私ども検討させていただきながら、その中で道路施設が何か都合悪いのであれば言うのであれば、何かしら対応という形になるかと思っておりますので、両輪で一緒に考えていかなければいけないと強く思いました。

【委員（代理）】：本日は大変ありがとうございました。9月にもまち歩きを皆さんと一緒にさせていただきました。東小千谷を歩かせてもらいまして、駅の周辺を中心に皆さんと一緒に歩きました。改めて歩いてみると、やっぱりバリアフリーの視点で見えますと、まだバリアがある部分も結構多いなど改めて感じさせてもらいました。市道管理者ということで、比較的皆さんの生活に密着した道路の管理ということで、今後限られた予算の中ですけれども、そういった視点で整備をしていくことの大切さを感じさせていただきました。また来年度も引き続き協議会継続ということですが、また引き続きよろしくをお願いします。

【委員（代理）】：まち歩きの結果を基にバリアフリーの計画が推進されていくということで、非常に良いことだと思っております。また、どんどん歩きやすい環境が整っていくということで、これも非常に良いことだと思っております。警察として歩車分離がどのくらい進むか興味があるところでありまして、昨年、小千谷市の事故は45件発生しましたが、そのうち6件が歩行者妨害の事故でありました。横断歩道で発生しております。それを考えると、歩車分離が進んでくれると良いかなと思っておりますし、また運転手のルール遵守の方もこちらの方ががんばって何とかしていきたいと思っております。マスコミによると、新潟県は歩行者の横断歩道で止まっている率が非常に少ないということで、いろいろ叩かれておりまして、ドライバーの方の注意喚起を進めてまいりたいと思っております。またよろしくお願いたします。

【委員】：バリアフリー関係で、サンプラザ道路は本当に綺麗にしてあり、歩行者の冬期間のすべり止めなどを整備していただきまして、本当にありがとうございます。それと前回の書面開催の協議会で書かせてもらったのですが、案として障害者、高齢者が市内の買い物に出て、また歩いているところで各施設、銀行、郵便局などは長椅子がありますけれども、すぐ疲れて休むところが少ないので増やしてもらいたいということで、昨年視覚障害者の方から要求があり、市やその業者の方にも行きました。できましたら長椅子を多く置かしてもらいたいという意見がありましたので、提案としてよろしくお願いたします。

【委員】：今の家の前あたりは小学校の通学道路になっておりますけれども、通学している方がほとんどいません。帰りには少しいますけれども、皆さん親

御さんが車で送り迎えしてくださるのではないのでしょうか。歩き方によって、この人、障害の方だなというようなことが分かるのですが、そのような機会があった時は、なるべく歩き方を十分に注意しながら子供さんたちを指導してやってくださいと話すんですけど、最近はどうもほとんど歩く人がいません。だから歩くということは、ほとんど親御さんたちの指導がそうやってきてるんだと思いますけれども、そういう点をどういうふうになさるのか。また朝のあいさつもほとんどできていません。男の子たちは“おはようございます”って言うと、“おはようございます”と言いますけれども、女の子はつんとしています。親御さんの教育が表れてくるところですけども、そういうのをやっぱり学校としても、親御さんの教育をしなければ駄目なんじゃないかなと思います。そこのところは難しいでしょうけれども、やっぱりあいさつというのは基本です。特に就職するにも何をやるにもあいさつができなければ、出世もできないわけですし、そういうことがやっぱり、教えるということが一番大事なことはないかなとつくづく感じております。また今後ともまたよろしく願いいたします。厳しいことばかりで申し訳ございません。

【委員】：いつも教職員、生徒がお世話になりましてありがとうございます。次年度小千谷駅周辺ということで当校の生徒も560人ぐらいでしょうか。そのうちの約半分は長岡から、そして1割ちょっとの生徒が魚沼から通っているということで、多くの生徒が毎日利用させていただいております。そういった中で、まち歩きに全員参加させることはできないですが、日々の利用の中で、その高校生の気付きみたいなものを少し入れていただける余地があると、生徒もまちづくりに参画するという意識が出るのかなと思います。また元気の良い生徒が多いので、なかなか気づかないところも、こういうふうに変わっていくところを教えていただけるというのも、それもまた生徒の意識が変わってくることができるのかと思います。またそういった面で、高校生を少し関与させていただけるとありがたいのかなと思っています。よろしく願いいたします。

【会長】：小中学生の子供から、今ほど高校生の動き等についての話ありましてありがとうございます。朝晩といたしますか、高校生がJRやまたバスも含めて利用するのが非常に多いわけですが、今後のひとつの視点にもなろうかと思っております。ありがとうございます。

【委員（代理）】：今日こうして移動等円滑化促進方針の案が取れて完成ということで、制度官庁として非常に嬉しく思っております。来年度以降、基本構想を作っていくということで、引き続き財政面、また制度面でも支援していきたいと思っておりますので、またよろしく願いいたします。

【副会長】 : 何はともあれ、1年間本当にご苦勞様でした。バリアフリーについては、障害者の方々を中心にといいのですが、ここの報告書にもある通り、それだけではなくて、数日前の新聞では、小千谷市の少子高齢化は当然進んでいます、それ以上にびっくりしたのは、外国籍の子供の人たちが倍ぐらいになってきているという点でした。そうすると、少子高齢化の動きが、日本人そのものが少なくなってきたとしても、外国籍の人たちが多くなってくるので、それも考えていかなければ今後ならぬだろうと私は感じた次第です。また報告書にも少しその面が出ていました。本当かなというところは、これから外国語の案内が出てくるんじゃないかな、それもひとつバリアフリーの方向だろうと思うと同時に、先ほど中町委員からありましたように、あいさつの問題だけではなくて、バリアフリーの心の問題が今後も出てくるのではないかと感じています。その辺も今後具体的に進めていければと感じている次第です。本当に1年間ご苦勞様でした。来年に向けてみんなで力を合わせていこうではありませんか。

【会 長】 : ありがとうございます。幅広く、大きくまとめをしていただきました。今日、ふたつの部分で案が取れて、このあと来年度に向けての動きがどんどん進んでいくわけでございますけれども、今日改めて皆様方から一言ずついただく中で、小千谷市だけの問題じゃないんだ、幅広く、それぞれの部署での動きというのが、予算的な面も含めまして、出てくるんだなというように思います。住みやすい小千谷、住んでいきたい小千谷、そちらの方にさらに向かっていきたいと思ひます。大変ありがとうございます。皆様のご協力いただきまして、終わりの方で、皆様から貴重な一言ずつをいただきましてありがとうございます。これをもって議長の方を終了させていただきます。

【事務局】 : 中川会長、大変ありがとうございます。また、委員の皆様からは、本当に大変貴重なご意見等いただきましてありがとうございます。最後に、「4. その他」に移らせていただきます。

4. その他

【事務局】 : 事務局の方から1点ご連絡を申し上げます。先ほども申し上げましたが、今年度の移動等円滑化促進協議会は今日をもちまして終了となります。委員の皆様からは、来年度も引き続き委員としてご協力をいただきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。協議会の開催日程は未定ですが、先ほど吉田委員からもお話ありました通り、なるべく早いスケジュールを決めさせていただきます、早めに日程を皆様にご連絡差し上げたいと思ひておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

以上です。

こちらで用意した議事の方も全て終了となります。皆様の方から何かご連絡等、最後にございましたら、お願いしたいと思いますがいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、以上をもちまして令和5年度第4回小千谷市移動等円滑化促進協議会を終了とさせていただきます。本日はお忙しい中、大変ありがとうございました。

(了)